

平成 31 (2019) 年度

一 般 編 入 学 試 験 要 項

(2, 3 年次編入学)

未来科学部・理工学部・工学部第二部(夜間部)

TDU 東京電機大学

目次

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	3
-------------------------	---

一般編入学試験要項

1. 募集人員・編入学年次・所属キャンパス	4
2. 試験日程・入学手続期間	5
3. 出願資格	5
4. 出願手続	8
5. 検定料の支払い方法	9
6. 試験内容	11
7. 受験に際しての注意事項	15
8. 試験会場案内	15
9. 合格発表	16
10. 入学手続方法	18
11. その他	18
12. 入学手続金	20

様式（巻末綴込）

出願書類（志望理由書）
出願書類（専門士の称号授与証明書）
出願書類（履歴書）
出願書類（推薦書）
出願封筒用宛先ラベル

平成 31 年度における募集学部について

平成 31 年度一般編入学試験においては、未来科学部・理工学部（情報システムデザイン学系を除く）・工学部第二部のみ募集を行います。システムデザイン工学部・工学部・理工学部 理工学科 情報システムデザイン学系においては編入学生募集を行いません。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

大学【学士課程】のアドミッション・ポリシー

東京電機大学は、工学・理学・情報分野における科学技術に興味を持ち、志望する各学部・学科（学系）の教育方針やカリキュラム、研究の内容、求める学生像を十分理解し、卒業後、自立した科学技術者として社会への貢献を目指す学生を求めます。

なお、本学では、各学部・学科（学系）のアドミッション・ポリシーを踏まえて、高等学校等の課程や実社会で学んだ以下の学力の2要素を総合的・多面的に評価するため、多種多様な入学試験を実施し入学者を選抜します。

- ① 知識・技能
- ② 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

未来科学部のアドミッション・ポリシー

未来科学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、自ら問題を発見し解決する能力（プロの能力）と広い視野と、時代の方向性を見通すことのできる心構え（豊かな教養）を併せ持つ技術者を育成します。この理念に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持ち、社会への貢献に強い関心を有する学生を求めます。

- (1) 求める学生像
 - ◆ 未来科学部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
 - ◆ 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、豊かな教養を持つ技術者を指す学生
 - ◆ 未来科学部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生
- (2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容
 - ◆ 高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、理科（物理・化学）、英語および国語（現代文）は、十分な基礎学力を身につけておくこと。

理工学部のアドミッション・ポリシー

理工学部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに従い、高度な専門性と豊かな人間性を兼ね備えた「未来型科学技術者」を養成します。この理念に共感し、次に掲げる知識・技術や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

- (1) 求める学生像
 - ◆ 理工学分野に強く興味を持ち、理工学部で修得した知識と技術を活かして未来の社会で活躍することを望む学生
 - ◆ 各種のプロジェクト科目や学部共通教育科目を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、幅広い教養を備えた未来型科学技術者を指す学生
 - ◆ 理工学部における主コース・副コースの選択を通して、主体性を持って自らの学びを追求し、さらに多様な人々と協働して問題を解決しようとする意欲のある学生
- (2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容
 - ◆ 高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技術を学習しておくこと。特に数学および英語は、理工学部の全学系で求められる知識であるため、十分な基礎学力を身につけておくこと。加えて、理工学部の各学系が求める教科に関する基礎学力を身につけておくこと。

工学部第二部のアドミッション・ポリシー

工学部第二部は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに則り、実社会で真に必要とされる能力を備えた技術者を育成します。この理念に共感し、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を持った学生を求めます。

- (1) 求める学生像
 - ◆ 工学部第二部の各分野での技術に強く興味を持ち、基礎学力を身につけている学生
 - ◆ 多様な学部共通科目の履修を通して、思考力・判断力・表現力・倫理観を修得し、安全で快適な社会の発展に貢献できる技術者を指す学生
 - ◆ 工学部第二部における多様な専門科目の履修を通して、主体性を持って多様な人々と協働して学び、自ら課題を発見し、解決する意欲のある学生
- (2) 入学前に学習しておくことが望ましい内容
 - ◆ 高等学校等の課程全般の基礎的な知識・技能を学習しておくこと。特に数学、物理および英語は十分な基礎学力を身につけておくこと。

1. 募集人員・編入学年次・所属キャンパス

キャンパス	学 部	学 科 ・ 学 系		募 集 人 員	編 入 学 年 次
東京千住 キャンパス	システムデザイン 工 学 部	情 報 シ ス テ ム 工 学 科		募 集 し な い	
		デ ザ イ ン 工 学 科		募 集 し な い	
	未 来 科 学 部	建 築 学 科		若 干 名	第 2 年 次
		情 報 メ デ ィ ア 学 科		若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
		ロ ボ ッ ト ・ メ カ ト ロ ニ ク ス 学 科		若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
	工 学 部	電 気 電 子 工 学 科		募 集 し な い	
		電 子 シ ス テ ム 工 学 科		募 集 し な い	
		応 用 化 学 科		募 集 し な い	
		機 械 工 学 科		募 集 し な い	
		先 端 機 械 工 学 科		募 集 し な い	
情 報 通 信 工 学 科		募 集 し な い			
埼 玉 鳩 山 キャンパス	理 工 学 部	理 工 学 科	理 学 系	若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
			生 命 理 工 学 系	若 干 名	第 3 年 次
			生 命 科 学 系	若 干 名	第 2 年 次
			情報システムデザイン学系	募 集 し な い	
			電 子 ・ 機 械 工 学 系	若 干 名	第 3 年 次
			機 械 工 学 系	若 干 名	第 2 年 次
			電 子 工 学 系	若 干 名	第 2 年 次
			建 築 ・ 都 市 環 境 学 系	若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
東京千住 キャンパス	工学部第二部	電 気 電 子 工 学 科		若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
		機 械 工 学 科		若 干 名	第 2 ・ 3 年 次
		情 報 通 信 工 学 科		若 干 名	第 2 ・ 3 年 次

※ 事前に希望する編入学年次（2 年次、又は 3 年次）を選択し、入学志願票の所定箇所に○印を付けてください。

但し、編入学年次は、各学部において判定し、合格発表時に通知します（3 年次編入学を希望した場合でも、出身校での履修内容等によっては 2 年次編入学での合格となる場合があります）。

※ 建築学科は 2 年次編入学のみの受け入れとなります（3 年次編入学は希望できません）。

※ 生命理工学系への 3 年次編入を希望した場合でも、生命科学系への 2 年次編入学での合格となる場合があります。

※ 電子・機械工学系への 3 年次編入を希望した場合でも、機械工学系または電子工学系への 2 年次編入学での合格となる場合があります。

2. 試験日程・入学手続き期間

学 部	試 験 日 程 ・ 入 学 手 続 き 期 間 等	
未 来 科 学 部 理 工 学 部 工 学 部 第 二 部	出 願 期 間	平成 30 年 9 月 3 日（月）～ 9 月 10 日（月）[消印有効]
	試 験 日	平成 30 年 10 月 13 日（土）
	合 格 発 表 日	平成 30 年 10 月 19 日（金）付 合格通知書発送
	第1回入学手続き期間	平成 30 年 10 月 22 日（月）～ 10 月 29 日（月）[厳守]
	第2回入学手続き期間	平成 31 年 1 月 14 日（月）～ 1 月 25 日（金）[厳守]

3. 出願資格

未来科学部

未来科学部における出願資格

出願時において、以下の（1）～（5）のいずれかの条件を満たす者。

- （1）大学を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （2）短期大学を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （3）工業系の高等専門学校を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （4）工業系の高等学校専攻科（修業年限が 2 年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす）を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （5）【第 2 年次編入学希望者】

本学以外の大学で、1 年次以上を修了した者。

（平成 30 年 9 月までに 1 年次を修了していない者（終了見込み含む）は出願不可）

【第 3 年次編入学希望者】

本学以外の大学で、2 年次以上を修了した者、又は平成 31 年 3 月までに 2 年次を修了見込みの者。

注意事項

- ① 上記（5）において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ② 出願資格が外国の大学等卒業（卒業見込み）の場合、出願資格の事前審査が必要です。入試センターへ電話による事前連絡の上、入学志願票を除く後述の出願手続書類すべてを、下表の事前審査受付期間内に入試センターに提出してください。なお巻末の「出願封筒用宛先ラベル」は志願票の送付に使用しますので、事前審査書類は別途角 2 サイズの封筒にラベルの内容を転記して、簡易書留・速達で送付して頂きます。

事前審査受付期間	平成 30 年 8 月 25 日（土）～ 8 月 31 日（金）
受 付 時 間	10:00 ～ 16:00（日曜・祝日を除く）

※事前審査の際には入学検定料を振り込む必要はありません

- ③ 出願資格（1）～（5）において、「卒業見込み」もしくは「修了見込み」による出願資格にて本入学試験に合格した場合、入学時に出願資格を満たすかどうかの確認を行うため、「卒業（修了）証明書」「在学（在籍）証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち、確認に必要な書類を 2 月～ 3 月頃に提出していただきます（詳細については合格者に別途案内します）。

理工学部における出願資格

出願時において、以下の（１）～（５）のいずれかの条件を満たす者。

- （１）大学を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （２）短期大学を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （３）工業系の高等専門学校を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （４）工業系の高等学校専攻科（修業年限が 2 年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす）を卒業した者、又は平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者。
- （５）【第 2 年次編入学希望者】

次の①と②を同時に満たす者。

- ① 本学以外の大学で、1 年次以上を修了した者。
（平成 30 年 9 月までに 1 年次を修了していない者（修了見込み含む）は出願不可）
- ② 36 単位以上を修得した者、又は平成 31 年 3 月までに 36 単位以上を修得見込みの者。

【第 3 年次編入学希望者】

次の①と②を同時に満たす者。

- ① 本学以外の大学で、2 年次以上を修了した者、又は平成 31 年 3 月までに 2 年次を修了見込みの者。
- ② 68 単位以上を修得した者、又は平成 31 年 3 月までに 68 単位以上を修得見込みの者。

注意事項

- ① 上記（５）において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ② 出願資格が外国の大学等卒業（卒業見込み）の場合、出願資格の事前審査が必要です。入試センターへ電話による事前連絡の上、入学志願票を除く後述の出願手続書類すべてを、下表の事前審査受付期間内に入試センターに提出してください。なお巻末の「出願封筒用宛先ラベル」は志願票の送付に使用しますので、事前審査書類は別途角 2 サイズの封筒にラベルの内容を転記して、簡易書留・速達で送付して頂きます。

事前審査受付期間	平成 30 年 8 月 25 日（土）～ 8 月 31 日（金）
受付時間	10:00 ～ 16:00（日曜・祝日を除く）

※事前審査の際には、入学検定料を振り込む必要はありません。

- ③ 出願資格（１）～（５）において、「卒業見込み」もしくは「修了見込み」、「単位修得見込み」による出願資格にて本入学試験に合格した場合、入学時に出願資格を満たすかどうかの確認を行うため、「卒業（修了）証明書」「在学（在籍）証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち、確認に必要な書類を 2 月～ 3 月頃に提出していただきます（詳細については合格者に別途案内します）。

工学部第二部における出願資格

出願時において、以下の(1)～(6)のいずれかの条件を満たす者。

- (1) 大学を卒業した者、又は平成31年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、又は平成31年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 工業系の高等専門学校を卒業した者、又は平成31年3月までに卒業見込みの者。
- (4) 工業系の高等学校専攻科（修業年限が2年以上、文部科学大臣が定めるその他の基準を満たす）を卒業した者、又は平成31年3月までに卒業見込みの者。
- (5) 工業系の専修学校専門課程（専門学校）を卒業した者（専門士の称号を取得済の者）、又は平成31年3月までに卒業見込みの者（専門士の称号を取得見込みの者）。
- (6) 【第2年次編入学希望者】
本学以外の大学で、1年次以上を修了した者。
(平成30年9月までに1年次を修了していない者（修了見込み含む）は出願不可)

【第3年次編入学希望者】

本学以外の大学で、2年次以上を修了した者、又は平成31年3月までに2年次を修了見込みの者。

注意事項

- ① 上記(6)において、出願時に本学に在籍している者は出願資格がありません。
- ② 出願資格が外国の大学等卒業（卒業見込み）の場合、または上記(5)工業系の専修学校専門課程を卒業（卒業見込み）の場合、出願資格の事前審査が必要です。入試センターへ電話による事前連絡の上、入学志願票を除く後述の出願手続書類すべてを、下表の事前審査受付期間内に入試センターに提出してください。なお巻末の「出願封筒用宛先ラベル」は志願票の送付に使用しますので、事前審査書類は別途角2サイズの封筒にラベルの内容を転記して、簡易書留・速達で送付して頂きます。

事前審査受付期間	平成30年8月25日（土）～8月31日（金）
受付時間	10:00～16:00（日曜・祝日を除く）

※事前審査の際には、入学検定料を振り込む必要はありません

- ③ 出願資格(1)～(6)において、「卒業見込み」もしくは「修了見込み」による出願資格にて本入学試験に合格した場合、入学時に出願資格を満たすかどうかの確認を行うため、「卒業(修了)証明書」「在学(在籍)証明書」「成績・単位修得証明書」等のうち、確認に必要な書類を2月～3月頃に提出していただきます（詳細については合格者に別途案内します）。

社会人課程（実践知重点課程）への所属条件

入学後に社会人課程（実践知重点課程）を履修する場合の条件は、以下のいずれかを満たす者。

- (1) 入学時において、企業等での勤務経験が3年以上の者
- (2) 入学時において、企業等で3年未満の勤務経験があり、入学後引き続き企業等に勤務する予定である者
- (3) 入学時において、過去に企業等での勤務経験が1年以上3年未満あり、満25歳以上の者

※ 所属については、入学後に学生自身が申請し、所属可否を判定します。なお、上記条件を満たす場合でも、面接等による個別審査の結果、本課程には所属できない場合もあります（通常のカリキュラムを履修します）。

※ 3年次編入の場合は社会人課程（実践知重点課程）を履修できません。

4. 出願手続（各学部共通）

出願提出書類

提出書類	要否	摘要
入学志願票	必須	本学所定様式（願書同封） 記入の際は 22 ページの記入例、23 ページの入学志願票の記入上の注意を熟読の上、記入してください。
志望理由書	必須	本学所定様式（巻末綴込） 自筆により、横書き 400 字以内で記入してください（日本語を使用し、黒ボールペンで記入すること）。
履歴書	必須	本学所定様式（巻末綴込） 所定事項を、日本語を使用し、黒ボールペンで記入してください。
学業成績証明書	必須	出願資格に該当する出身学校が作成し、厳封したもの 出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された、単位修得状況が記載されている学業成績証明書（厳封）を提出してください。
卒業・在学に関する証明書類	必須	出願資格に該当する出身学校が作成し、厳封したもの ① 卒業見込み者の場合は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された卒業見込証明書（厳封）を提出してください。 ② 卒業者の場合は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された、卒業証明書（厳封）を提出してください。 ③ 出願資格（6）に該当する場合は、出願開始日から遡って 3 ヶ月以内に発行された、在学証明書（在籍証明書、退学証明書）を提出してください。 * 在学期間・現学年（退学者は退学年月・在籍期間・退学时学年、休学経験者は休学期間も要併記）等が明記されている必要があります。 * 在学証明書等だけでは出願資格有無が把握できない場合は、別途その内容が記載されている書類を提出して頂く場合があります。 * 在学証明書等は厳封していなくても結構です。
講義要目（シラバス）	必須	講義要目を提出できない場合は出願を受理いたしません ① 学業成績証明書に記載されている修得した科目（現在履修中、及び今年度履修予定の科目も含む）の講義要目を全て提出してください。 * 提出の際は、「履修済」「履修中」「履修予定」などと付箋等で分かるように明示してください。 ② 授業内容、授業時間数、評価基準等の詳細が記載されている、実際に履修していた（履修している）年度の講義要目を提出してください。 ③ 講義要目を所持していない、又は電子媒体（CD-ROM、Web 等）で配付された場合は、出身学校の担当部署から紙面のものを入手するか、電子媒体から当該科目全部を印刷したものを提出してください。 * 東京電機大学及び、東京電機大学短期大学を卒業した者は講義要目の提出は必要ありません。
専門士の称号授与証明書	工学部第二部の該当者のみ必須	本学所定様式（巻末綴込） 出願開始日から 3 ヶ月以内に出身学校長が記入し、厳封したものを提出してください。 * 工業系の専修学校専門課程（専門学校）を卒業した者（又は卒業見込みの者）のうち、卒業証明書（又は卒業見込証明書）に専門士の称号授与についての記述が無い場合に限り、本証明書を必ず提出してください。
推薦書	任意	本学所定様式（巻末綴込） ① 所定の事項を推薦者が記入の上、捺印してください。 ② 推薦者の対象者は、学校関係者、団体役員、法人役員等とします（但し親族を除く）。

提出方法

巻末にある封筒貼付用「宛先ラベル」に必要事項を記入し、各自で用意した角 2 サイズ以上の封筒に貼り、出願提出書類一式を同封して、郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください。

注意事項

- ① 出願書類を受理した後は、原則として記載事項の変更及び出願書類の返還はいたしません。
- ② 合格者の証明書・講義要目等は、4月以降の既修得単位認定等でも引き続き利用いたします。
- ③ 出願書類に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。
- ④ 出願者の履修状況等に応じて、試験前および合格後に、上記出願書類とは別に必要書類の提出をして頂く場合があります。

出願資格に該当する出身学校が複数校ある場合の提出書類について

出願資格に該当する出身学校が複数校ある場合については、原則として本学による合否判定および入学年次判定ならびに既修得単位認定の資料として希望する分をご提出ください（複数校分を提出しても結構です）。

外国の大学等出身の場合における提出書類について

「学業成績証明書」「卒業・在学に関する証明書類」「講義要目（シラバス）」が日本語・英語以外の言語で記載されている場合は、必ず公的機関（大使館、出身学校等）、又は日本語学校等が、原本と相違ない旨を証明した日本語翻訳版を原本に添付の上、提出してください。（出願資格の事前審査の際にも、これらの書類が必要となります）。

なお、受験生本人が翻訳したものは無効となります。

5. 入学検定料の支払方法

入学検定料

入 学 検 定 料	35,000 円
-----------	----------

支払い方法

支払い方法は次ページの「検定料支払方法」を参照して下さい。ここに記載されていない銀行等での支払はできません。

注意事項

- ① 事務手数料は、志願者本人の負担となります。
- ② 本学窓口では受付いたしません。
- ③ 入学検定料が出願締切日までに納入されていない場合は出願を受理いたしません。また、納入されていても、志願票に収納証明書が貼付されていない場合は出願が無効となります（収納証明書については次ページの「検定料支払方法」を参照のこと）。
- ④ 納入済の入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

東京電機大学

コンビニエンスストア・クレジットカード・Pay-easy(ペイジー)での検定料支払方法

Step
1

Web申し込み 必要事項を入力し、支払いに必要な番号を取得してください。

東京電機大学HPへアクセス



URL

<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/kenteiryuu/>

Step
2

お支払い方法 コンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy(ペイジー)のいずれかで支払いください。

コンビニエンスストア

現金支払い

コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

ローソン・ミニストップ LAWSON 	ファミリーマート  FamilyMart	サークルK・サンクス  	デイリーヤマザキ 	セイコーマート Seicomart 	セブンイレブン 
[Loppi]	[Famiポート]	[Kステーション]	[レジへ]	[クラブステーション]	[レジへ]
[各種番号をお持ちの方]を選択	[代金支払い]を選択	[各種支払い]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	[インターネット受付・各種代金支払い]を選択	店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。
[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	[各種番号をお持ちの方はこちら]を選択	[11ケタ等の番号をお持ちの方]を選択	レジ画面で決済番号を入力	[受付番号]を入力	
お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	企業コード・注文番号を入力	[オンライン決済番号を入力して支払い]を選択	内容確認後、レジでお支払い	お申込み時に登録した電話番号を入力	お支払い
内容確認後、「了解」ボタンを押す	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	オンライン決済番号を入力		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	
端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い		端末から出力された受付票を持ってレジでお支払い			

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用	お客様番号・確認番号を入力	
[税金・各種料金(ペイジー)]を選択	支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料を支払う	※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください
収納機関番号を入力		

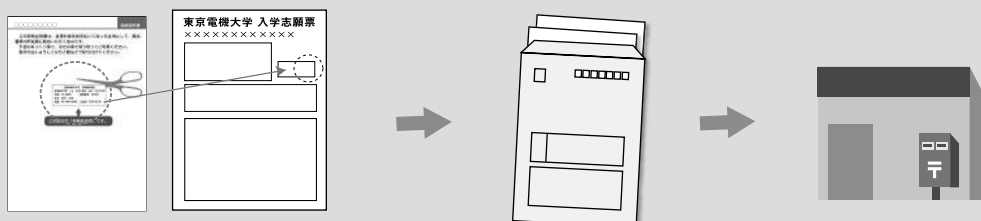
クレジットカード

				
VISA, Master, JCB, American Express, Diners				
※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません				

Step
3

出願 (※検定料の支払いだけでは手続き完了になりません)

支払完了後、マイページにアクセスし「収納証明書」を印刷して切り取り、入学志願票の所定欄に貼付。入試要項を確認して出願書類を準備し、出願期間内に郵送してください。



- 各入試の支払期間をご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 一度お支払いされた検定料は、一切返金できませんのでご注意ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

6. 試験内容

未来科学部

試験日および試験会場

試験日	平成30年10月13日（土）
集合時間	午前9時30分（9時より受付開始）
集合場所	東京電機大学 東京千住キャンパス1号館 （教室は当日案内します）
試験開始時間	午前10時00分

合否判定方法

提出された書類、筆記試験、個別面接により総合的に判定します。

試験内容

希望 年次	学 科	試 験 科 目 お よ び 試 験 時 間			
2 年 次	建 築 学 科	10:00 ～ 11:00 「数学」	11:15 ～ 12:15 「英語」	13:15 ～ 15:15 15:45 ～ 18:15 「建築基礎」	18:25 ～ 「個別面接」
	情 報 メ デ ィ ア 学 科			13:15 ～ 「個別面接」	
	ロ ボ ッ ト ・ メ カ ト ロ ニ ク ス 学 科			13:15 ～ 14:35 「ロボッ・メカロニクス基礎」	14:45 ～ 「個別面接」
3 年 次	建 築 学 科				
	情 報 メ デ ィ ア 学 科	10:00 ～ 11:00 「数学」	11:15 ～ 12:15 「英語」	13:15 ～ 14:35 「情報メディア基礎」	14:45 ～ 「個別面接」
	ロ ボ ッ ト ・ メ カ ト ロ ニ ク ス 学 科			13:15 ～ 14:35 「ロボッ・メカロニクス基礎」	

※ 面接は1人20分程度です。個別面接が終了した受験生から随時解散となります。

出題範囲

希望 年次	試験科目	出題範囲
2 年 次	数 学	微分積分、線形代数
	英 語	大学一般教育程度（リスニングは実施しない）
	建築基礎	「設計・計画、構造力学、音・光環境」の基礎用語及び住宅図面コピー（平面・立面・断面図）
	ロボット・メカトロニクス基礎	力学基礎、電気工学基礎、プログラミング基礎
3 年 次	数 学	微分積分、線形代数
	英 語	大学一般教育程度（リスニングは実施しない）
	情報メディア基礎	計算機の構成、計算のアルゴリズム、プログラミング、HTML、ネットワーク、論理演算
	ロボット・メカトロニクス基礎	力学、電気工学、電子回路、プログラミング、制御工学、情報数学、システム数学

試験日及び試験会場

試 験 日	平成 30 年 10 月 13 日 (土)
集 合 時 間	午前 9 時 00 分 (8 時 40 分より受付開始) ※
集 合 場 所	東京電機大学 埼玉鳩山キャンパス本館 1 階 (教室は当日案内します)
試 験 開 始 時 間	午前 9 時 30 分

※ 生命科学系・生命理工学系の受験生で、1 時限目の「数学」受験を希望しない場合は、2 時限目の「英語」から受験することも可能です。その場合は午前 10 時 15 分に集合してください。

合否判定方法

提出された書類、筆記試験、個別面接により総合的に判定します。

試験内容

希望 年次	学系	試験科目及び試験時間			
2 年 次	理 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 「個別面接」	
	生 命 科 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 13:45 「生物科学」	14:00 ～ 「個別面接」
		生命科学系は、英語を必須科目とし、数学と生物科学のうちいずれか高得点の科目の点数を合否判定に使用します。数学と生物科学のいずれかのみを受験することも可能です。			
	情報システムデザイン学系				
	機 械 工 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 「個別面接」	
	電 子 工 学 系				
建築・都市環境学系					
3 年 次	理 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 「個別面接」	
	生 命 理 工 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 13:45 「生物科学」	14:00 ～ 「個別面接」
		生命理工学系は、英語を必須科目とし、数学と生物科学のうちいずれか高得点の科目の点数を合否判定に使用します。数学と生物科学のいずれかのみを受験することも可能です。			
	情報システムデザイン学系				
	電 子 ・ 機 械 工 学 系	9:30 ～ 10:30 「数学」	10:45 ～ 11:45 「英語」	12:45 ～ 「個別面接」	
	建築・都市環境学系				

※個別面接：1 人 20 分程度（個別面接が終了した受験生から随時解散となります）

出題範囲

希望 年次	試 験 科 目	出 題 範 囲
2 年 次	数 学	微分積分学（1変数関数の微分と積分、テイラー展開等）、線形代数学（連立1次方程式、行列式、逆行列等）
	英 語	大学一般教育程度（リスニングは実施しない）
	生 物 科 学	生体物質の構造と性質、生体とエネルギー、生体反応とその調節機構、細胞の構造と機能
3 年 次	数 学	微分積分学（2変数関数の微分と積分等を含む）、線形代数学（固有値、固有ベクトル、行列の対角化等）
	英 語	大学一般教育程度（リスニングは実施しない）
	生 物 科 学	生体物質の構造と性質、生体とエネルギー、生体反応とその調節機構、細胞の構造と機能

個別面接内容

希望 年次	学 系	個 別 面 接 内 容
2 年 次	理 学 系	自然科学の基礎について問う内容を含む。
	生 命 科 学 系	理科（物理、化学、生物から選択）、又は数学の基礎について理解度を問う内容を含む。
	情報システムデザイン学系	
	機 械 工 学 系	理科（物理）、又は数学の基礎について理解度を問う内容を含む。
	電 子 工 学 系	
	建築・都市環境学系	学系の適性を問う内容を含む。
3 年 次	理 学 系	自然科学の基礎について問う内容を含む。
	生 命 理 工 学 系	理科（物理、化学、生物から選択）、又は数学の基礎について理解度を問う内容を含む。
	情報システムデザイン学系	
	電 子 ・ 機 械 工 学 系	理科（物理）、又は数学の基礎について理解度を問う内容を含む。
	建築・都市環境学系	学系の適性を問う内容を含む。

試験日及び試験会場

試 験 日	平成 30 年 10 月 13 日 (土)
集 合 時 間	午前 9 時 30 分 (9 時より受付開始)
集 合 場 所	東京電機大学 東京千住キャンパス 1 号館 (教室は当日案内します)
試 験 開 始 時 間	午前 10 時 00 分

合否判定方法

提出された書類、筆記試験、個別面接により総合的に判定します。

試験内容等

希 望 年 次	学 科	試 験 科 目 お よ び 試 験 時 間				
2 年 次	電 気 電 子 工 学 科	10:00 ～ 11:00 「数学」	11:15 ～ 12:15 「英語」	13:15 ～ 「個別面接」		
	機 械 工 学 科					
	情 報 通 信 工 学 科					
3 年 次	電 気 電 子 工 学 科	10:00 ～ 11:00 「数学」	11:15 ～ 12:15 「英語」	13:15 ～ 14:15 「回路理論」	14:30 ～ 15:30 「電磁気学」	15:45 ～ 「個別面接」
	機 械 工 学 科			13:15 ～ 14:15 「物理」	14:30 ～ 15:30 「材料力学」	
	情 報 通 信 工 学 科			13:15 ～ 14:15 「コンピュータ基礎」 又は「回路理論」 から1科目選択	14:30 ～ 「個別面接」	

試験内容

希 望 年 次	試 験 科 目	出 題 範 囲
2 年 次	数 学	微分積分、線形代数
	英 語	大学一般教育程度 (リスニングは実施しない)
3 年 次	数 学	微分積分、線形代数
	英 語	大学一般教育程度 (リスニングは実施しない)
	回 路 理 論	直流回路、交流回路 (正弦波、実効値、インピーダンス、直並列回路、共振回路、電力)
	電 磁 気 学	静電界、誘電体、電流界、磁界、磁性体、電磁誘導
	物 理	力学、熱力学、電磁気学
	材 料 力 学	軸力と変形、静定トラス、ねじり問題、はりの曲げによる応力及び変形、柱の座屈、組合せ応力とひずみ (2次元問題)
	コ ン ピ ュ ータ 基 礎	コンピュータプログラミング、論理回路、計算機の構成と動作原理、機械語とアセンブリ言語、計算のアルゴリズム

※個別面接：1 人 20 分程度 (個別面接が終了した受験生から随時解散となります)

15

9. 合格発表

合格発表日

平成 30 年 10 月 19 日（金）付 合格通知書発送

発表方法

① 合格通知書

合格者にのみ、合格通知書および入学書類を送付いたします。

合格発表日に発送しますので、地域によって到着までに 2、3 日かかる場合があります。

② Web 合否照会

合格発表日の 13:00 から、出願者全員が合否結果を照会できます。操作方法是次ページをご覧ください。

Web 合否照会は、受験生の便宜を考慮し補助的に合否結果を照会できるものであり、正式なものではありません。

注意事項

本学への電話等による合否の照会には一切応じません。

Web合否照会の利用方法

パソコン、スマートフォンで下記のURLにアクセス



QRコードを
利用してアクセス
することもできます。

<https://gouhi.eraku-p.jp/era/tdu/>

※本学公式ウェブサイト(<https://www.dendai.ac.jp/>)からもリンクしています。

1	利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れてログインページへ進む。	2	受験番号と誕生月日を入力し、ログインをおす。	3	合否結果表示
WEB合否照会サービス _____ _____ _____ 利用規約 _____ _____ _____ ☐ 同意する 合否照会 >		WEB合否照会サービス 受験番号と誕生月日を入力し、ログインをおしてください。 受験番号 _____ 誕生月日 月 -- V 日 -- V ログイン		WEB合否照会サービス 受験番号 1 2 3 4 5 合格 合格です。 合格通知は○月○日に発送致します。 合格通知書に同封された入学手続き書類に従って、 手続きを行ってください。 ログアウト	

注意事項

- ◆当サービスは受験生の便宜を考慮し、合否結果を知らせるものであり、正式なものではありません。
なお、本学への電話等による合否の照会には一切応じません。
- ◆本システムの「誤操作」、「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは一切認められません。
- ◆つながりにくい場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ◆ご不明な点につきましては、WEB合否照会サービス内のFAQをご確認ください。

10. 入学手続方法

- (1) 入学手続には、入学手続書類の提出と入学手続金の納入が必要となります。入学手続金の納入は2段階方式です。下記の第1回入学手続期間内に入学金のみを納入し、第2回入学手続期間内に入学金を除く学費等入学手続金を納入してください。また、第2回入学手続書類は1月中旬の発送を予定しております。
- (2) 入学手続等の詳細については、合格通知書発送の際にお知らせします。
- (3) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退として扱います。

第1回入学手続期間

入 学 金 の み 納 入	平成30年10月22日（月）～10月29日（月）[厳守]
---------------	------------------------------

第2回入学手続期間

入学金を除く学費等入学手続金の納入 及び入学手続書類の提出	平成31年1月14日（月）～1月25日（金）[厳守]
----------------------------------	----------------------------

※入学手続金については、20～21ページを参照してください。

11. その他

身体障がい者等への特別施設と受験上の特別配慮について

本学には重度の身体障がい者等に対する特別の施設やサポート体制が現在整備されていません。受験方法や入学後の学習環境にも影響が出る場合がありますので、出願に際しては事前に本学入試センターまでご相談ください。また受験に際して、健康上、特別な配慮を必要とする場合は、入学志願票の所定欄にチェックするとともに、以下の申請書類を同封し、具体的な内容をお知らせください（必ずしも許可されるとは限りませんので、出願前に本学入試センターへご相談ください。特別配慮の可否については、本学入試センターから折り返し電話連絡いたします）。

- ・医師の診断書（コピー可）
- ・障害者手帳（コピー可）※所持している方のみ
- ・その他本学が提出を求める書類

入学前教育の実施について

未来科学部、理工学部および工学部第二部では、一般編入学試験の入学予定者に対し入学前教育を実施しています。スクーリング、レポート課題の提出などによる学習指導を行う予定です。実施科目、教育方法等の詳細については、合格発表後にご案内いたします。

ノートパソコンの準備について（入学後）

未来科学部および理工学部では、各自がノートパソコンを保有し勉学に活用する教育が行われます。準備して頂くノートパソコンの機能及び性能、推奨機種等の詳細については1月中旬に発送予定の第2回入学手続書類にてお知らせする予定です（学科・学系によってはデスクトップパソコンでも可となります）。

過去問題の公開について

一般編入学試験においては、過去問題の公開は行っておりません。

個人情報の取扱いについて

出願及び入学手続きにあたって提出いただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続き及びこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。

なお、これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

国の教育ローン（日本政策金融公庫）制度について（参考）

本学に入学・在学する学生・保護者の方は日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。「国の教育ローン」は、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。申込条件等の詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

融 資 額	学生 1 人につき 350 万円以内
利 率	年 1.76% [平成 30 年 4 月 5 日現在] 母子家庭、父子家庭、世帯年収 200 万円（所得 122 万円）以内の方または子ども 3 人以上の世帯かつ世帯年収 500 万円（所得 346 万円）以内の方は年 1.36%
返 済 期 間	15 年以内（交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収 200 万円（所得 122 万円）以内の方または子供 3 人以上の世帯かつ世帯年収 500 万円（所得 346 万円）以内の方は 18 年以内）
使 い み ち	・ 学校納付金（入学金、授業料、施設設備費等） ・ 受験にかかった費用（受験料、受験時の交通費・宿泊費等） ・ 在学のため必要となる住居費用（アパート・マンションの敷金・家賃等） ・ 教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、修学旅行費用、学生の国民年金保険料等
返 済 方 法	元利均等返済（元金と利息を合わせた毎月の返済額が一定） ※ボーナス月（年 2 回）の増額返済も可能です。
保 証	（公財）教育資金融資保証基金または連帯保証人

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

TEL：0570-008656 又は 03-5321-8656（月～金 9:00～21:00、土 9:00～17:00）

※上記内容は変更となる可能性もありますので、必ず下記 HP の情報も併せてご確認ください。

日本政策金融公庫 国の教育ローン ホームページ

<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

12. 入学手続金

- (1) 平成 31 年度編入学生の入学手続金は下表の通りです。受託諸会費は現在未定のため、平成 30 年度編入学生の金額を記載しています。
- (2) 納入済の入学手続金のうち、入学金についてはいかなる理由があっても返還できません。入学金を除く学費及び受託諸会費については、所定の手続により返還いたします。返還手続の詳細は、合格発表時に送付する「入学手続金納入要項」で確認してください。
- (3) 入学後、ご事情により休学される場合は、休学时在籍料として半期 60,000 円（工学部第二部は半期 30,000 円）の納入が必要です。
- (4) 後期分学費（学費年額から入学手続金を除いた金額）は、入学後の納入となります。

第 2 年次編入学生 初年度学費

単位：円

第 2 年次編入学			入 学 金	授 業 料	実験実習料	教育充実費	受託諸会費 (平成30年度参考額)	合 計
未来科学部	建 築 学 科	入学手続金	250,000	465,500	95,500	172,000	20,100	1,003,100
		年 額	250,000	931,000	191,000	344,000	20,100	1,736,100
	情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	入学手続金	250,000	465,500	75,000	172,000	20,100	982,600
		年 額	250,000	931,000	150,000	344,000	20,100	1,695,100
理 工 学 部	入学手続金		250,000	465,500	75,000	152,000	20,100	962,600
	年 額		250,000	931,000	150,000	304,000	20,100	1,655,100

第 2 年次編入学			入 学 金	授 業 料		教育充実費	受託諸会費 (平成30年度参考額)	合 計
				基 礎 額	履修単位従量額*			
工 学 部 第 二 部	入学手続金		130,000	60,800	入学後に履修単位数が確定してから納入	87,250	17,100	295,150
	年 額		130,000	121,600	12,400 ×履修単位数	174,500	17,100	443,200 +履修単位従量額

※ 1 単位 12,400 円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入して頂きます。
(例：年間 36 単位履修登録した場合…12,400 円× 36 単位＝ 446,400 円)

第 3 年次編入学生 初年度学費

単位：円

第 3 年次編入学			入 学 金	授 業 料	実験実習料	教育充実費	受託諸会費 (平成30年度参考額)	合 計
未来科学部	建 築 学 科	入学手続金	250,000	477,500	103,000	159,500	19,250	1,009,250
		年 額	250,000	955,000	206,000	319,000	19,250	1,749,250
	情報メディア学科 ロボット・メカトロニクス学科	入学手続金	250,000	477,500	82,500	159,500	19,250	988,750
		年 額	250,000	955,000	165,000	319,000	19,250	1,708,250
理 工 学 部	入学手続金		250,000	477,500	82,500	149,500	19,250	978,750
	年 額		250,000	955,000	165,000	299,000	19,250	1,688,250

第 3 年次編入学			入 学 金	授 業 料		教育充実費	受託諸会費 (平成30年度参考額)	合 計
				基 礎 額	履修単位従量額*			
工 学 部 第 二 部	入学手続金		130,000	60,800	入学後に履修単位数が確定してから納入	77,250	16,750	284,800
	年 額		130,000	121,600	12,400 ×履修単位数	154,500	16,750	422,850 +履修単位従量額

※ 1 単位 12,400 円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入して頂きます。
(例：年間 36 単位履修登録した場合…12,400 円× 36 単位＝ 446,400 円)

【参考】

平成 31 年度以降の学費は以下の通りですが、留年した場合は正規進級学年次の学費が適用されます。（学費は、前期・後期の年 2 回に分けて納入して頂きます）。

第 2 年次編入学生 第 3 年次以降の学費（年額）

単位：円

第 2 年 次 編 入 学		年 次	授 業 料	実験実習料	教育充実費	受託諸会費	合 計 (受託諸会費を除く)
未来科学部	建 築 学 科	第 3 年 次	955,000	206,000	359,000	未定	1,520,000
		第 4 年 次	979,000	206,000	359,000	未定	1,544,000
	情 報 メ デ ィ ア 学 科 ロボット・メカトロニクス学科	第 3 年 次	955,000	165,000	359,000	未定	1,479,000
		第 4 年 次	979,000	165,000	359,000	未定	1,503,000
理 工 学 部		第 3 年 次	955,000	165,000	319,000	未定	1,439,000
		第 4 年 次	979,000	165,000	319,000	未定	1,463,000

第 2 年 次 編 入 学		年 次	授 業 料		教育充実費	受託諸会費	合 計 (受託諸会費を除く)
			基 礎 額	履修単位従量額※			
工 学 部 第 二 部		第 3 年 次	121,600	12,400 ×履修単位数	174,500	未定	296,100 +履修単位従量額
		第 4 年 次	121,600	12,400 ×履修単位数	174,500	未定	296,100 +履修単位従量額

※ 1 単位 12,400 円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入して頂きます。

第 3 年次編入学生 第 4 年次の学費（年額）

単位：円

第 3 年 次 編 入 学		年 次	授 業 料	実験実習料	教育充実費	受託諸会費	合 計 (受託諸会費を除く)
未 来 科 学 部	建 築 学 科	第 4 年 次	979,000	206,000	319,000	未定	1,504,000
	情 報 メ デ ィ ア 学 科 ロ ボ ッ ト ・ メ カ ト ロ ニ ク ス 学 科	第 4 年 次	979,000	165,000	319,000	未定	1,463,000
理 工 学 部		第 4 年 次	979,000	165,000	299,000	未定	1,443,000

第 3 年 次 編 入 学		年 次	授 業 料		教育充実費	受託諸会費	合 計 (受託諸会費を除く)
			基 礎 額	履修単位従量額※			
工 学 部 第 二 部		第 4 年 次	121,600	12,400 ×履修単位数	154,500	未定	276,100 +履修単位従量額

※ 1 単位 12,400 円に履修単位数を乗じた履修単位従量額を納入して頂きます。

入学志願票の記入例

記入不要

(大学提出用)

※志願票の文字は機械処理をする関係上、黒ボールペンで丁寧に記入してください。

平成31年度 東京電機大学 入学志願票
〔一般編入学試験〕

* 記入不要

出願期間(消印有効) 9月3日(月)～9月10日(月)

希望する学科・学系の欄に、この例と同じようにはっきりと×印を付ける

この欄も忘れずに記入する

理工学部 理工学科(2年次希望)

理工学部 理工学科(3年次希望)

希望する学科・学系の欄に、この例と同じようにはっきりと×印を付ける

この欄も忘れずに記入する

理工学部 3年次編入希望者はこの欄を使用

検定料を支払った上で
収納証明書を忘れずに貼り付けて下さい

収納証明書 貼付欄

検定料支払Webページのマイページから取得できる収納証明書を印刷のうえ切り取って貼り付けてください
貼付のない場合は出願が無効となります

※収納証明書の発行方法は入学試験要項を参照してください。

姓と名の間は1マス開ける

金額 ¥35,000円

数字が1桁の時は頭にゼロを置く

学校コード一覧はこの要項の24ページに掲載

姓と名は1字あけて左詰めで記入

どちらか片方だけでも構いません

丁目・号は数字のみで記入し、ハイフンで繋げる

障がい等で受験上の特別配慮が必要な場合はこの要項の18ページを参照のうえ、ここにチェックを付ける

アパート・マンション名も記入

受験上の特別配慮(マークを付けた場合は、右側に傷病名及び希望する特別配慮の内容等を具体的に記入してください。)

※記入を間違えた場合は、二本線で訂正し、欄外へ記入し、訂正箇所に訂正印を押印してください。

入学志願票の記入上の注意

入学志願票の記入に際しては、以下の記入上の注意及び前ページの記入例をよく読み、楷書ではっきりと丁寧に記入してください。（入学志願票は光学機器により記入された文字等を読み取りますので、折り曲げたり、破ったりしないようお願いします）

また、記載事項の漏れや、入学検定料に係る収納証明書の貼り忘れが無いかを、出願前に必ず確認してください。（収納証明書の発行方法については、10 ページの「検定料支払方法」を参照してください。）

記入上の注意

入学志願票は黒ボールペンで記入してください。

- ① ＊欄は記入しないでください。
- ② カタカナで記入する箇所は、1 文字として記入してください。（例：「タ」「ダ」「ハ」「パ」も 1 文字）
- ③ 志望する学科・学系のマーク及び試験会場コードは、前ページの記入例を参考にはっきりと記入してください。
- ④ 希望する編入学年次（2 年次、又は 3 年次）の欄に必ず○印を付けてください。
- ⑤ 氏名は、姓と名の間を1文字開けて記入してください。
- ⑥ 性別は、該当する欄にマークを記入してください。
- ⑦ 生年月日欄は、元号（昭和、又は平成）をマークの上、和暦年数字を記入してください。年及び月日の数字が一桁の場合は、十の位に 0（ゼロ）を記入してください。
- ⑧ 学校コードは、24 ページの「学校コード表」を参照し 5 桁の数字を記入してください。
- ⑨ 学校名は、漢字等で正式名称を記入してください。
- ⑩ 卒業（見込）等の年月は、元号（昭和、又は平成）をマークの上、和暦年数字を記入してください。
- ⑪ 住所は、漢字等で正式名称を記入してください。丁目・番地は、数字のみ記入し「－」（ハイフン）で区切ってください。マンション・アパート名・部屋番号等は、寮等の場合は〇〇方、〇〇寮まで記入してください。
- ⑫ 電話番号は、自宅電話番号及び携帯電話番号を記入してください。市外局番から記入し、局番の間は「－」（ハイフン）で区切ってください。自宅電話番号又は携帯電話番号のいずれかでも結構です。
- ⑬ 受験上の特別配慮欄は、障がい等があり受験の際に特別な配慮を必要とする場合にマークしてください。

記載内容の修正方法

記載内容に修正がある場合は、必ず二重線を引き、線上に訂正印を押印してください。

学校コード表

高等専門学校、大学、短期大学、専修学校

(高 等 専 門 学 校)			(大 学)					
あ	明石工業高専	28091	と	津山工業高専	33091	東京電機大学 未来科学部	90001	
	秋田工業高専	05091		鶴岡工業高専	06091	東京電機大学 工 学 部	90002	
	旭川工業高専	01092		東京工業高専	13091	東京電機大学 理 工 学 部	90003	
	阿南工業高専	36091		徳山工業高専	35091	東京電機大学 情報環境学部	90004	
	有明工業高専	40093		鳥羽商船高専	24091	東京電機大学 工学部第二部	90005	
い	石川工業高専	17091	な	苫小牧工業高専	01093	東京電機大学 未来科学研究科	90101	
	一関工業高専	03091		富 山 高 専	16093	東京電機大学 工 学 研 究 科	90102	
	茨城工業高専	08091		豊田工業高専	23091	東京電機大学 理工学研究科	90103	
	う	宇部工業高専		35092	長野工業高専	20091	東京電機大学 情報環境学研究科	90104
		お		大分工業高専	44091	奈良工業高専	29091	国 立 大 学
大阪府立大学工業高専			27491	新居浜工業高専	38091	公 立 大 学	91002	
大島商船高専			35093	沼津工業高専	22091	東京電機大学以外の	91003	
沖縄工業高専			47091	函館工業高専	01094	私 立 大 学	92000	
小山工業高専	09091		八戸工業高専	02091	外国の大学			
か	香 川 高 専	37093	ひ	広島商船高専	34091	(短 期 大 学)		
	鹿児島工業高専	46091		福井工業高専	18091	東京電機大学短期大学	80001	
	き	木更津工業高専		12091	福島工業高専	07091	東京電機大学短期大学以外の	83000
		北九州工業高専		40091	舞鶴工業高専	26091	短 期 大 学	
		近畿大学工業高専		24991	松江工業高専	32091	外国の短期大学	84000
岐阜工業高専		21091	み	都城工業高専	45091	(専 修 学 校)		
く		釧路工業高専		01091	弓削商船高専	38092	専 修 学 校	81000
	熊本高専	43093		米子工業高専	31091	外国の専修学校	82000	
	久留米工業高専	40092		和歌山工業高専	30091			
	呉工業高専	34092		※上記以外の高専出身者は、 学校コード欄を空白にして下さい。				
	群馬工業高専	10091						
こ	高知工業高専	39091						
	神戸市立工業高専	28491						
	国際高専	17991						
さ	佐世保工業高専	42091						
	サレジオ工業高専	13991						
	産業技術高専	13493						
す	鈴鹿工業高専	24092						
せ	仙台高専	04093						

東京電機大学

* 受験番号

氏 名

[illegible]

*は記入不要。

* 受験番号

専門士の称号授与証明書

フリガナ			性別
氏 名			男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳)		
専修学校名	学校 科 課程		
専修学校在学期間	昭和 平成 年 月 日 入学	昭和 平成 年 月 日 修了 (見込)	
編入学資格確認欄	上記の者が、修了した当時の課程は専修学校の認可を 昭和・平成____年____月____日に受けている専門課程でまた修了当時、当該課程の修業年限は____年、課程修了に必要な総授業時数が____時間であり試験等により成績の評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っている。 また、上記の者が上記課程に在学している間に当該課程が専修学校専門課程の認可を受けた場合、当該認可前における修業年限および終了に必要な総授業時数は、文部科学大臣の定める基準を満たしている課程である。		
証明書 年 月 日 東京電機大学長 殿 上記の者の専門士称号授与（授与見込）を証明する。 学校所在地 学 校 名 学 校 長 名 印			

注1：証明書発行ご担当者様へのお願い。
被証明者の本学への編入学資格を確認する為、必ず「編入学資格確認欄」を記入してください。
専修学校の専門課程の認可前に卒業された方については、編入学の資格がありませんのでこの証明書は発行しないでください。
本様式は、専修学校専門課程の修了（見込）者で、本学に編入学を希望する方の為のものです。したがって、専修学校を中退した方は、編入学試験を受験する事はできません。

* は記入不要

出願書類（履歴書）

東京電機大学

* 受験番号

履歴書

生 年 月 日		昭和・平成 年 月 日生 （満 歳）			
勤 務 先 (有職者のみ記入)		TEL : () —			
業 種					
所 属 部 署		担 当 業 務			
勤 続 年 月 数		年 ヶ月			
(和暦) 年月		事項			
学 歴 注1	昭和 年 月 平成 年 月	高等学校 卒業			
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
職 歴 注2	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
	昭和 年 月 平成 年 月				
取得資格・免許等 注2					
賞 罰 注2					
その他特記事項 注2					
上記のとおり相違ありません。 年 月 日 フリガナ : 氏 名 : 印					

注1：学歴の欄は、高等学校卒業又は高卒認定認定試験合格から記入してください。

注2：職歴、取得資格・免許等、賞罰、その他特記事項に該当するものがない場合には、「なし」と記入してください。

* は記入不要。

出願書類（推薦書）

東京電機大学

* 受験番号

推薦書

フリガナ		性別
被推薦者氏名		男・女
志望学部学科	志望する学部名に○を付ける () 未来科学部 () 理工学部 () 工学部第二部	学科* (学系)

※理工学部志望者は「学系名」までを記入してください。

推薦書

年 月 日

東京電機大学長 殿

上記の 君を推薦いたします。

推薦理由（所見）

推薦者（学校等名、役職名、氏名）

印

* は記入不要

キリトリ線

切 手
貼 付

速 達

1 2 0 8 5 5 1

東京都足立区千住旭町 5 番

東京電機大学

入試センター 行

簡易書留

書留番号

※郵便局記入欄

一般編入学試験 出願書類在中

出 願 内 容	出 願 学 部	出 願 学 科 ・ 学 系
	未 来 科 学 部	
	理 工 学 部	
	工 学 部 第 二 部	

※出願する学部を「○」で囲み、学科・学系を記入して下さい

住 所	〒		
氏 名			
電 話 番 号		携 帯 番 号	

TDU 東京電機大学

お問い合わせ先

東京電機大学 入試センター

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL: 03-5284-5151 FAX: 03-5284-5243

MAIL: nyushi@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>